

荒野の貴婦人 (1955)

STRANGE LADY IN TOWN

メディア 映画
ジャンル 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 112分
初公開日 1955/08/13
公開情報 WB

【解説】

サンタフェの弟を頼って、女医のジュリアがやってきた。すでにその町で開業していたオブライエンは、商売敵の上に男勝りな彼女を好ましく思わない。やがて、ジュリアの弟が、強盗の片棒をかついでお尋ね者となってしまう。町の人々は、ジュリアにも厳しい目を向けるが……。

【クレジット】

監督	マーヴィン・ルロイ	Mervyn LeRoy	
製作	マーヴィン・ルロイ	Mervyn LeRoy	
原作	フランク・バトラー	Frank Butler	
脚本	フランク・バトラー	Frank Butler	
撮影	ハロルド・ロッソン	Harold Rosson	
編集	フォルマー・ブラングステッド	Folmar Blangsted	
音楽	ディミトリ・ティオムキン	Dimitri Tiomkin	
出演	グリア・ガーソン	Greer Garson	ジュリア・ウインスロー・ガース
	ダナ・アンドリュース	Dana Andrews	ローク・オブライエン
	キャメロン・ミッチェル	Cameron Mitchell	デヴィッド・ガース
	ロイス・スミス	Lois Smith	スパーズ・オブライエン
	ウォルター・ハンデン	Walter Hampden	ガブリエル・メンドーサ神父
	ニック・アダムス	Nick Adams	ビリー・ザ・キッド
	ペドロ・ゴンザレス=ゴンザレス	Pedro Gonzales-Gonzales	
	ジョーン・カムデン	Joan Camden	